

刈谷市社協だより

2019

2

No.127

社会福祉法人 **刈谷市社会福祉協議会**

〒448-0024 刈谷市下重原町3-120 (刈谷市高齢者福祉センター内)

●Eメールアドレス▶ syakyo@kariyashi.jp

●ホームページアドレス▶ <http://www.kariyashi.jp/>

検索は
「刈谷市社協」



**法人設立50周年記念誌
「刈谷の福祉」を作成しま
した。**

**抜粋版を8～15ページに
掲載していますので、ぜひ
ご覧ください。**

もくじ

- | | | | |
|-----------------------------|---|-------------------------|------|
| ◆平成30年度活動報告…………… | 2 | ◆平成30年度赤い羽根共同募金のお礼…………… | 7 |
| ◆平成30年度今後の活動予定…………… | 3 | ◆ご寄附ありがとうございます…………… | 7 |
| ◆平成31年度高齢者交流 プラザ前期講座…………… | 3 | ◇法人設立50周年特別ページ…………… | 8～15 |
| ◆社協会員募集にご協力をお願いします…………… | 4 | ◆通学・通園グッズのオーダー…………… | 16 |
| ◆書き損じはがきで“国際協力”!?…………… | 5 | ◆ボランティアの芽…………… | 16 |
| ◆バナー広告募集…………… | 5 | | |
| ◆赤い羽根協賛児童・生徒作品コンクール入賞者…………… | 6 | | |



平成30年度

活動報告

5月 ふれあいの里運動会、いきいきクラブゲートボール大会

6月 いきいきフェスタ、法人設立50周年記念事業障害者スポーツ（ボッチャ）大会

7月 青少年ボランティア福祉体験学習、“世界寺子屋運動”名古屋実行委員会訪問、法人設立50周年記念事業ふくし写真コンクール作品募集、災害ボランティアコーディネーター養成講座

8月 ふれあいの里夏まつり、青少年ボランティア福祉体験学習

9月 数え100歳訪問、法人設立50周年記念事業プレミアムひまわりフェスタ

10月 赤い羽根共同募金運動、福祉・健康フェスティバル2018（法人設立50周年記念事業として社協コーナー出展）

11月 金婚を祝う会、法人設立50周年記念事業ふくし写真コンクール審査会

12月 歳末たすけあい運動、ふれあい交流会、法人設立50周年記念セミナー

1月 成人を祝う会、社会福祉教育指定校研修会（うどん体験塾）



ふれあいの里運動会



いきいきフェスタ



ふれあいの里夏まつり

その他随時行った活動

● 児童・生徒福祉実践教室

● なごやか交流会

● 配食サービス

● 車椅子・車椅子移送車の貸出



児童・生徒福祉実践教室



なごやか交流会



車椅子・車椅子移送車の貸出

詳しくは、総務課（TEL29-0888、FAX27-0678）へ

平成30年度

今後の活動予定

- 2月1日(金)～2月28日(木) 世界寺子屋運動K A R I Y A 強化月間
- 2月1日(金)～3月1日(金) 社会福祉協議会会員募集
- 2月16日(土) 法人設立50周年記念式典及び記念講演会
- 2月24日(日) 福祉ふれあいフェスティバル in シャインズ
- 3月2日(土) 社会福祉教育指定校研修会 (うどん体験塾)

詳しくは、総務課 (TEL29-0888、FAX27-0678) へ

平成31年度 高齢者交流プラザ前期講座

日時 月3回程度 午前10時～午前11時30分 **場所** 高齢者福祉センター(ひまわり)

対象者 市内在住の60歳以上の人

講座名	内 容	期 間	講 師	定員	費 用
若がえり (月曜)	ゆっくりとした健康運動法「意身功」を学びます。	4月8日～9月下旬 の月曜日	新江田かおり氏 (意身功学院師範)	15人	無 料
楽しく 歌おう	お腹から声を出して歌い、 心身をリフレッシュします。	4月9日～9月下旬 の火曜日	伊藤真司氏 (名響コーラス代表)	60人	1,000円程度 (教材費)
陶芸入門	初心者を対象に陶芸を基礎 から学びます。	4月18日～3月下旬 の木曜日	中野敦得氏 (陶芸家)	16人	3,000円程度 (材料費)
フラダンス	ハワイの南国音楽にあわせて 踊り、心身を若返らせます。	4月4日～9月下旬 の木曜日	岩間裕子氏 (カパーフラオカイエイ エインストラクター)	20人	無 料
若がえり (金曜)	ボールなどを使い、音楽にあ わせて、身体を動かします。	4月5日～9月下旬 の金曜日	本林洋子氏 (健康運動指導士)	30人	無 料

- 申 込** 2月28日(木) (必着) までに、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望講座名(1人1講座のみ)をはがきまたは申込用紙(高齢者交流プラザで配布)で高齢者交流プラザ(〒448-0024 下重原町3-120)へ。
- 30年度後期講座と同じ講座は受講不可です。
 - 申込多数の場合は抽選とし、結果は3月下旬までにはがきで全員に連絡します。
 - 申込み書類に不備がないようお気を付けてください。

詳しくは、高齢者交流プラザ (TEL23-0555、FAX25-2566) へ

社会福祉協議会 会員募集に ご協力をお願いします

社会福祉協議会では、“参加と支え合いで築く 共に暮らせるまち”を目指して、地域福祉の推進に努めています。

地域福祉のさらなる充実を図るため、市民の皆さまからいただいた会費等を貴重な財源として、各種事業を実施しています。

より多くの皆さまに活動の趣旨をご理解いただき、本会会員として、会費納入にご協力をお願いします。



会費の種類と 金額(年間)	一般会員	特別会員	法人会員
	500円	1,000円以上	1,000円以上



会員への加入は強制ではありません。
刈谷市の地域福祉のさらなる充実のため、
自治会等を通じて募集しますので、
ご協力をお願いします。



募集期間

2月1日～3月1日

会員募集の流れ



会費の主なつかいみちは?

●地区社会福祉協議会の展開

ボランティア団体を中心とした北部地区社会福祉協議会と、自治会を中心とした福祉委員会で構成される南部地区社会福祉協議会が、地域課題の解決や課題解決に向けた取り組みができるように、活動支援を行っています。

また、中部地区社会福祉協議会設立に向けた支援を行います。

●ボランティア団体への助成

社会福祉協議会に登録し、かつ、条件のあった地域のボランティア団体の活動に対し助成をしています。

●なごやか交流会の開催

地域の協力を得て、ひとり暮らしの高齢者の方を招待し、ボランティア等とのふれあいの場を提供しています。



●児童、生徒への福祉教育

小学校、中学校及び高等学校の児童、生徒を対象に、実践学習を基礎とした福祉教育の機会を提供しています。



●車椅子の貸出し

病气、怪我等で一時的に歩行困難等、身体が不自由になった人を対象として、車椅子を貸し出しています。



詳しくは、総務課 (TEL29-0888、FAX27-0678) へ

書き損じはがきで“国際協力”!?

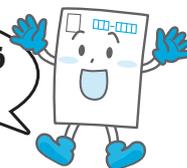
本会では書き損じはがきを回収しています。
世界中のすべての人が読み書きや計算を学べるよう識字教室（寺子屋）の建設や教材の購入、教師の育成、授業の運営などに役立てています。
皆さまのご協力をお願いいたします。

昨年度の回収枚数は

14,842枚

(約65万円相当)でした。

ご協力ありがとうございました。



書き損じはがきはこのようにして支援金になります!

- 回収** 書き損じはがきの回収
- 整理** 書き損じはがきを金額ごとに仕分け
- ↓
- “世界寺子屋運動”名古屋実行委員会へ**
- ↓
- 交換** 郵便局で手数料を引いた額の新しい切手・はがきに交換
- ↓
- 資金** 新しい切手・はがきを企業等へ購入依頼
- ↓
- 支援** (公社)日本ユネスコ協会連盟を通じて発展途上国の支援団体へ

書き損じはがきとは?

ポストに入れていない切手付のはがきで汚れた、余った、または古くなったもの。

回収箱はどこ?

市役所、ひまわり、各市民センターなどに設置しています。また、市内小中学校でも回収しています。



詳しくは、「世界寺子屋運動KARIYA」実行委員会 (TEL62-6676、FAX25-2566) へ

バナー広告募集

本会ホームページに掲載するバナー広告を募集しています。ぜひ企業のPRやイベント案内等にご活用ください。

サイズ (1枠)	縦60ピクセル×横150ピクセル
掲載料 (1か月)	法人会員 2,000円 非法人会員 3,000円
ホームページURL	http://www.kariyashi.jp/



ホームページの下部に掲載されます

社会福祉法人 刈谷市社会福祉協議会

サイト内検索: キーワードを入力

HOME | 社会福祉 | 施設・事業案内 | 活動報告・イベント | お問い合わせ

最新情報 - MENU | イベント・講座 | 採用情報

2018/12/01 2018年度 刈谷市社会福祉協議会ホームページの改定実施

2018/10/28 イベント・講座 福祉講座 (2月27日)

2018/09/29 イベント 刈谷市福祉のホームページをリニューアルしました

高齢者福祉 | 障害者福祉 | 児童福祉

地域福祉 | ボランティア | 施設案内

共同募金 | その他事業活動 | 会費募集

刈谷市社協だより | イベントカレンダー | バナー広告募集中!

刈谷市社会福祉協議会 指定製品販売 | 刈谷市社会福祉協議会 Facebook

バナー広告募集中 | バナー広告募集中 | バナー広告募集中 | バナー広告募集中

詳しくは、総務課 (TEL29-0888、FAX27-0678) へ

第70回 赤い羽根協賛児童・生徒作品コンクール入賞者 (敬称略)



愛知県共同募金会 特賞 愛知県教育委員会賞
刈谷市共同募金委員会 特賞
今井 優斗 (住吉小学校)



愛知県共同募金会 銀賞
刈谷市共同募金委員会 特賞
平岡 那津 (依佐美中学校)



愛知県共同募金会 銀賞
刈谷市共同募金委員会 特賞
高橋 実桜 (衣浦小学校)



愛知県共同募金会 銀賞
刈谷市共同募金委員会 特賞
大庭 優奈 (富士松北小学校)



愛知県共同募金会 銀賞
刈谷市共同募金委員会 特賞
本田 真歩 (刈谷南中学校)

【ポスターの部】

特賞

中野 杏南 (なかの あんな)	刈谷南中学校	山本 優芽 (やまもと ゆめ)	刈谷東中学校
平岡 那津 (ひらおか なつ)	依佐美中学校	三浦 るな (みうら るな)	小高原小学校
高橋 実桜 (たかはし みお)	衣浦小学校	今井 優斗 (いまい ゆうと)	住吉小学校
大庭 優奈 (おおば ゆうな)	富士松北小学校		

金賞

村田 和樹 (むらた かずき)	刈谷南中学校	森 真紀人 (もり まきと)	小高原小学校
原 由依奈 (はら ゆいな)	富士松東小学校		

銀賞

川原 七海 (かわはら ななみ)	依佐美中学校	柴田 百花 (しばた ももか)	朝日中学校
山本 留菜 (やまもと るな)	小高原小学校	山本 恭颯 (やまもと つかさ)	小垣江小学校
石川 史依南 (いしかわ りいな)	小垣江東小学校	牧野 由梨乃 (まきの ゆりの)	東刈谷小学校

銅賞

佐々木 美月 (ささき みづき)	富士松中学校	加藤 千尋 (かとう ちひろ)	雁が音中学校
坂本 健太郎 (さかもと けんたろう)	依佐美中学校	二宮 愛 (にのみや あい)	日高小学校
桐木 心望 (きりき こみ)	平成小学校	岡田 璃杏 (おかだ りあん)	富士松南小学校
寺崎 美桜 (てらさき みお)	小垣江小学校	池田 奏太 (いけだ かなた)	小垣江東小学校
森田 ひと (もりた ひと)	朝日小学校		

【書道の部】

特賞

本田 真歩 (ほんだ まほ)	刈谷南中学校	加藤 紗衣 (かとう さえ)	刈谷東中学校
玉置 千尋 (たまおき ちひろ)	富士松中学校	森 あおい (もり あおい)	日高小学校
榊原 汐里 (さかきばら しおり)	小垣江小学校	島川 桃音 (しまかわ ももね)	小垣江東小学校
川崎 彩加 (かわさき あやか)	朝日小学校		

金賞

真野 絢葉 (まの あやは)	刈谷東中学校	水野 泰 (みずの たい)	小高原小学校
山澄 和花 (やまずみ のどか)	東刈谷小学校		

銀賞

杉浦 実華 (すぎうら みか)	雁が音中学校	間瀬 ひなの (ませ ひなの)	朝日中学校
大盛 はな (おおもり はな)	日高小学校	毛利 漣那 (もうり れんな)	住吉小学校
石川 紗帆 (いしかわ さほ)	平成小学校	西尾 穂花 (にしお ほのか)	東刈谷小学校

銅賞

松本 玲奈 (まつもと れな)	刈谷南中学校	大岩 夕莉 (おおいわ ゆうり)	刈谷東中学校
野村 理湖 (のむら りこ)	依佐美中学校	對間 莉菜 (つしま りな)	亀城小学校
竹中 重雄 (たけなか しげお)	亀城小学校	有元 友珠 (ありもと ゆず)	かりがね小学校
浅川 和輝 (あさかわ かずき)	富士松北小学校	田中 美帆 (たなか みほ)	小垣江小学校
籠瀬 宇太郎 (かごせ うたろう)	双葉小学校		

詳しくは、刈谷市共同募金委員会事務局 (TEL29-0888、FAX27-0678) へ

平成30年度 赤い羽根共同募金

18,616,253円

(平成30年12月1日現在)

昨年10月1日から、12月31日までの3ヶ月間にわたって展開されました赤い羽根共同募金運動は、市民の皆さまの温かいご協力により、多大な成果を上げることができました。

また、12月に展開されました歳末たすけあい運動では、対象の皆さまに地域の民生委員・児童委員を通じ慰問金品を贈りました。

これはひとえに、市民の皆さまの社会福祉に対するご理解、ご協力の賜物と、心よりお礼申し上げますとともに、本年度の共同募金運動の報告をさせていただきます。

ご協力ありがとうございます
ございます



詳しくは、刈谷市共同募金委員会事務局（TEL29-0888、FAX27-0678）へ

ご寄附 ありがとうございます
(敬称略・順不同)

(平成30年8月1日
〜平成30年10月31日)

【善意の寄附】

岩瀬道久、豊田自動織機労働組合、(一社) 全国肢体不自由児・者父母の会連合会、刈谷理容組合、(株)こもれび

【使用済み切手】

池田百花、磯村美佐子、磯村令子、井田淳子、伊藤清子、今枝奈緒美、岩田成子、上中敬三、大居愛子、大角歌子、大宮克子、岡本恵子、小木曾初美、桶谷佳子、籠瀬美智代、鹿島美枝子、加藤奈可、川合準子、川上吉子、坂田富子、佐古しづ子、佐藤妙子、新聞巖、菅谷あゆみ、鈴置弘子、高須賀多佳子、高橋喜久雄、竹内麻利子、竹本脩馬、築山みどり、柘植君子、常見葉子、富岡知子、中野芳枝、丹羽淑子、早川弘江、深谷加代子、本多みよ子、牧野美智子、水谷志穂、安田佳穂、山田なほみ、山中文子、石川商店、稲垣鉄工(株)、(株)エフエムキャッチ、かりやギフトセンター、刈谷病院、高次脳機能障害者・家族を支援する会「サークル虹」、三機工業(株)三河支店、スマイルの会たんぽぽ、スマイルの会なのはな、西三チタニウム、立松商会、中央プランテック(株)、(株)ツルタ製作所、(株)天宝、(株)東陽、(株)永田工作所、(株)日本スチールチェイン製作所、袴田組、(株)光アート、北部地区社会福祉協議会ハートの会、広瀬クリニック、碧海信用金庫刈谷南支店、モアースクレストサロンBEEL、ゆうあいの会、綿利ふとん店、住吉小学校、富士松市民センター、北部市民センター、刈谷市美術館、刈谷市役所

【使用済みプリペイドカード】

神谷、白井進、三松鉦代
整理ボランティア…一起会

【ベルマーク】

池田百花、磯村美佐子、磯村令子、井田淳子、伊藤清子、今枝奈緒美、岩田成子、大森ともみ、小木曾初美、桶谷佳子、籠瀬美智代、鹿島美枝子、加藤忍、鴨川薫、川合準子、川上吉子、佐藤妙子、白井進、新聞巖、高須賀多佳子、高橋喜久雄、立松直子、柘植君子、常西勝彦、常見葉子、長舟直子、根津颯斗、早川弘江、平井宏子、深谷加代子、古橋ひとみ、本多みよ子、水谷志穂、三松鉦代、森下美紀子、安田佳穂、山田脩空、山中文子、山野佳代、山脇正雄、石川商店、かりやギフトセンター、聶泉、スマイルの会なのはな、そば新、中央プランテック(株)、へあーさんらほまじま、舞歌の会、住吉小学校
整理ボランティア…一起会、NTT・OB・刈谷始月会

【書き損じはがき】

今枝奈緒美、小木曾初美、尾崎佳織、尾本一三三、加藤奈可、鴨川薫、近藤節子、坂本登美子、佐古しづ子、佐藤、鈴木くにあ、柘植文子、山本尚子、三機工業(株)三河支店、富士松市民センター、北部市民センター
整理ボランティア…国際協力ボランティア寺子屋

法人設立50周年にあたって



刈谷市社会福祉協議会 会長
杉 浦 芳 一

この度、社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会は法人設立50周年という節目の年を迎えることができました。これは、刈谷市並びに地域の住民の皆様をはじめ、自治会、民生委員・児童委員、婦人会、ボランティア団体など多くの方々にご理解とご協力をいただいたことによるものでございます。長きにわたりご支援いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

さて、「50年」というキーワードから私が最初に連想するのは、彼の織田信長公が好んだという「敦盛」の一節「人間五十年、下天のうちを比ぶれば、夢幻の如くなり」です。この名文は、人生50年という歳月も、天上の世界からするとたった1日のことで、人の世というのは夢幻のように儚いものだという無常観を表しているそうです。「敦盛」の話に限らず、人間の長い歴史からすれば、50年というのはほんの一瞬の出来事かもしれません。しかし、1973年の「福祉元年」宣言を皮切りに社会保障が拡充され、老人保健制度の創設、介護保険制度、後期高齢者医療制度への移行と、この50年間は日本の福祉にとって大きな意味を持つ時代であったといえます。

そもそも「福祉」という言葉は中国の古い書物「詩経」に由来する言葉で、「福」も「祉」も「しあわせ」という意味を持っているそうです。一方で、英語圏では「Welfare」というので、「Well (良く)」と「Fare (生きる)」の二つを合わせた言葉で、「より良く生きること」を意味しているそうです。

先人が「福祉」という文字に住民一人ひとりが「しあわせ」を実感し「より良く生きること」ができる、素晴らしい社会を実現して欲しいという想いを託してくれたのではないのでしょうか。

本会もその一助となれるよう、「参加と支え合いで築く 共に暮らせるまち」を基本理念に掲げ、職員一同、次の50年に向けてより一層励んでまいりたいと思いますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

社会福祉協議会50年のあゆみ

平成11年 (1999)

- 7月 ・車いす移送車貸出事業の車両増車 (ノア)
- 10月 ・「さわやかふれあい講座『点字レベルアップ講座』」開催

平成12年 (2000)

- 3月 ・「ふれあいネットワークプラン21刈谷市地域福祉活動計画」策定
- 4月 ・在宅介護支援センター (地域福祉サービスセンター内) 設置
 - ・「居宅介護支援事業・訪問介護事業」開始
 - ・「地域福祉権利擁護事業」開始 (基幹社協は安城市社協)
- 9月 ・東海豪雨刈谷市社会福祉協議会災害見舞金支給開始 (409件)

平成13年 (2001)

- 5月 ・社会福祉法制定に伴い定款全部改正
- 7月 ・「ボランティアセンタービデオライブラリー」開始
- 11月 ・「高齢者とのふれあい講座」開催

平成14年 (2002)

- 7月 ・「介護予防教室」開催

平成15年 (2003)

- 4月 ・社協ホームページ運用開始
 - ・支援費制度に基づく訪問介護員派遣開始
- 8月 ・愛知県、刈谷市総合防災訓練参加

平成16年 (2004)

- 4月 ・「産後ホームヘルプ・母子等ホームヘルプ事業」開始
- 7月 ・「配食サービス (治療食) 事業」開始 (平成26年度から「治療食」を「調整食」に改称)
- 10月 ・「福祉・健康フェスティバル2004」(台風により中止)

平成17年 (2005)

- 1月 ・西三河ボランティアフェスティバル 障がいボランティア分科会 (刈谷市開催)
- 4月 ・「戦没者追弔会 (正覚寺)」開催 (次年度より刈谷市と合同開催)
- 7月 ・「ウェルフェアセミナー」開催
- 8月 ・「精神障害者ホームヘルパー養成講習会」開催

平成18年 (2006)

- 3月 ・第2次かりや地域福祉活動計画策定
 - ・第6代会長に澤田明慶氏就任
 - ・在宅介護支援センター廃止



- 4月 ・刈谷中央地域包括支援センター設置
 - ・「介護予防事業 (栄養改善訪問・運動機能向上)」開始
 - ・「介護予防訪問介護事業」開始
 - ・「地域福祉活動モデル地区事業」開始
- 10月 ・「障害福祉サービス (居宅介護・重度訪問介護)・地域生活支援事業 (移動支援・生活サポート)」開始
- 11月 ・刈谷市と合同で「戦没者追悼式」開催 (刈谷市産業振興センター) …以後毎年度開催

平成19年 (2007)

- 4月 ・地域福祉権利擁護事業を日常生活自立支援事業に改称
- 9月 ・「第1回災害ボランティアコーディネーター養成講座」開催

平成20年 (2008)

- 5月 ・刈谷市共同募金委員会会長に奥野雅世氏就任

平成21年 (2009)

- 4月 ・障害者相談支援センター設置
 - ・理事会・評議員会において刈谷市福祉事業団との合併の同意案議決
- 7月 ・刈谷市社会福祉協議会・刈谷市福祉事業団合併協議会設置

平成22年 (2010)

- 4月 ・刈谷市福祉事業団との合併組織機構を総務課、地域サービス課、高齢サービス課、障害サービス課とする。
 - ・刈谷市中心身障害者福祉センター (しげはら園、くすのき園、すぎな作業所、心身障害者福祉会館)、刈谷市高齢者福祉センター (高齢者交流プラザ、養護老人ホーム、老人デイサービスセンターひまわり)、一ツ木福祉センター (いきいきプラザ、一ツ木児童館)、刈谷市南部福祉センター (身体障害者デイサービスセンターたんぼぼ、老人デイサービスセンターたんぼぼ) の指定管理者となる。
- 10月 ・「市制60周年 福祉・健康フェスティバル2010」開催 (刈谷市総合文化センター及びみなくる広場に会場変更)



平成23年 (2011)

- 5月 ・東日本大震災後方支援職員派遣
- 6月 ・第1回東日本大震災被災地支援ボランティア派遣
- 7月 ・第2回東日本大震災被災地支援ボランティア派遣
・機関紙「かりやの社会福祉」第100号発刊
- 10月 ・第3・4回東日本大震災被災地支援ボランティア派遣
・「障害福祉サービス(同行援護)」開始
- 11月 ・「福祉・健康フェスティバル2011」開催
(総合文化センター、総合健康センター、みなくる広場) …以後毎年度、同会場で実施



平成24年 (2012)

- 3月 ・第3次かりや地域福祉活動計画策定
- 4月 ・北部地区事務所開設
- 6月 ・北部地区社会福祉協議会ハートの会設立

平成25年 (2013)

- 1月 ・「傾聴講座」開催
- 4月 ・「介護予防ポイント事業」開始
・「障害者支援事業」開始
- 10月 ・刈谷城築城480年記念「かつなりくん体操」創作



平成26年 (2014)

- 4月 ・日常生活自立支援事業が県社協からの直接受託となる

平成27年 (2015)

- 3月 ・第3次刈谷市地域福祉計画策定(本会地域福祉

活動計画との合作)

- 4月 ・配食ボランティアによる昼食配達廃止
- ・組織機構改革…地域サービス課、高齢サービス課、障害サービス課を事業推進課、生活支援課、施設福祉課に改編
- ・「しげはら園」刈谷市の直営となる
- ・成年後見支援センター開設
- ・新協定による「高齢者見守り活動」開始(健康飲料配達終了)
- ・配食サービス(夜)の回数を週2回から週3回へ増やす
- 5月 ・機関紙の名称を「刈谷市社協だより」に改め、発行回数も年4回とする
- 7月 ・第7代会長に杉浦芳一氏就任
- ・南部地区事務所開設
- 8月 ・刈谷市共同募金委員会会長に近藤純子氏就任



平成28年 (2016)

- 4月 ・「保険外サービス事業」開始(訪問介護事業所)
- 5月 ・「一ツ木福祉センター福祉避難所開設訓練」実施
- 7月 ・南部地区社会福祉協議会設立
- 12月 ・社会福祉法改正に伴い定款全部改正

平成29年 (2017)

- 2月 ・「第1回刈谷市災害ボランティアセンター関係団体連絡会議」開催
- 3月 ・第1回評議員選任・解任委員会開催
- 4月 ・中部地区事務所開設
- ・「介護予防・日常生活支援総合事業」開始
- 10月 ・「福祉・健康フェスティバル2017」(台風により中止)

平成30年 (2018)

- 1月 ・「刈谷市災害ボランティアセンター開設訓練」実施
- 6月 ・「法人設立50周年記念 障害者スポーツ(ボッチャ)大会」開催
- 7月 ・「法人設立50周年記念 ふくし写真コンクール」作品募集開始
- 9月 ・「法人設立50周年記念 プレミアムひまわりフェスタ」開催
- 10月 ・「法人設立50周年記念 福祉・健康フェスティバル2018」にて社協コーナー出展

平成31年 (2019)

- 2月 ・「法人設立50周年記念式典及び記念講演会」開催
- ・「法人設立50周年記念誌『刈谷の福祉』」発刊

法人設立50周年記念事業

障害者スポーツ(ボッチャ)大会

平成30年6月17日(日)に南部生涯学習センター「たんぽぽ」で開催し、来賓等を含め110人以上の人がボッチャの魅力や楽しさを体感しながら、障害のある人と健常者との交流が生まれました。

初めて会う人とチームを組んだ81人の選手は、拍手や歓声がコート内に飛び交う中、お互いのプレーに一喜一憂していました。

【協力】刈谷市身体障害者福祉協会、認定特定非営利活動法人アジア車いす交流センター(WAFCA)、デンソーグループハートフルフレンド、株式会社デンソー



会長の講評の様子

ボッチャとは?

ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。

カーリングのように、相手のボールを弾いたりして、自分が優位に立てるよう位置取りをしていきますが、的も弾いて移動させることができるため、カーリングとは一味違う戦略、魅力がある競技です。

出典元：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会『かんたん！ボッチャガイド』

詳しくは、心身障害者福祉会館 (TEL24-6066、FAX25-8495) へ

法人設立50周年記念事業 ふくし写真コンクール

テーマ **ふくし ～ふつうのくらしのしあわせ～** 応募総数 **189点**

住み慣れた地域で普通に暮らせる幸せを見つけ、笑顔の多い地域社会になることを願って、平成30年7月17日(火)～10月31日(火)の間に「ふくし」をテーマに心温まる写真を募集し、20点が入賞しました。



最優秀賞 「はい！タッチ！」 柴田 洋児



優秀賞 「車イス試乗中」
田井中 道夫



優秀賞 「これ どうぞ!!」 大口 鉞夫

入選 「ありがとう！」石川 聡、「在宅介護34年」伊藤京子、「すばらしい！」大口芳子、「お掃除ボランティア」大土 勝、「あたたかいまなざし」大野裕史、「絶対に負けられない戦いがここにある。ポッチャで白熱」大矢睦子、「元気はつらつ」岡田泰之、「祭りの日」岡本洋子、「車イスの散歩」加藤敬二、「おじいちゃん、おばあちゃん私たちの演奏どうですか」刈谷市立雁が音中学校、「みんなの想いをのせて！」酒井喜代子、「こんな生活 楽しいよ！」常西勝彦、「ばら」遠山淑子、「いっしょに歌いましょう」内藤二久美、「切磋琢磨し、介護予防！」長松智恵子、「弟へ 届いたよ、ありがとう。」幅上三津子、「コスモスに囲まれて」村山須美子 (50音順)

詳しくは、生活支援課 (TEL23-1600、FAX25-2498) へ

法人設立50周年記念事業

プレミアム「ひまわりフェスタ」

毎年開催する「ひまわりフェスタ」に、クラウンによるステージショーや刈谷市社協50周年史の展示を追加した、プレミアム「ひまわりフェスタ」を平成30年9月17日（月・祝）に開催しました。

普段は高齢者福祉センター（ひまわり）を利用できない子ども連れの家族等が、この時限りの催しに参加しながら、高齢者との交流を深めていました。



ひまわりの玄関を飾りました



クラウンによるステージショー



笑いヨガ



バンド演奏

笑いヨガとは、笑いの体操とヨガの呼吸法を組み合わせで作られています。新鮮な酸素をたくさん体に取り込むことでエネルギーがあふれ、元気になります。



社協50周年史の展示

詳しくは、高齢者交流プラザ（TEL23-0555、FAX25-2566）へ

法人設立50周年記念事業

福祉・健康フェスティバル

社協コーナー出展

「祝50周年！刈谷市社会福祉協議会～地域とともに歩んだ証～」と銘打って、刈谷市社協のこれまでの歩みと現在の事業の紹介や出張相談を実施し、市民に刈谷市社協をPRするコーナーを出展しました。

50周年記念として実施したボッチャの体験企画や刈谷市社協の施設利用者による作品展示も行い、来場者は楽しみながら企画に参加し、自然と刈谷市社協の歴史に触れていました。



ボッチャ体験の様子



社協50周年史の展示

今年のフェスティバルのサブタイトル「広げよう みんなの笑顔 刈谷の輪」をモチーフに、社協各施設の利用者が合同作品を作成しました。



社協各施設の利用者による作品

詳しくは、事業推進課事業係（TEL62-6676、FAX25-2566）へ

刈谷市社会福祉協議会のこれから

刈谷市社会福祉協議会は昭和26年に発足し、昭和43年の社会福祉法人化を経て、今日まで刈谷市の福祉に携わってまいりました。この間、日本は戦後の復興から高度成長期を経て、大きく発展をしてまいりましたが、その原動力となってきた団塊の世代も2025年には75歳以上となり、4人に1人が後期高齢者という超高齢化社会を迎えようとしています。このことは介護、福祉に対する需要が高まる一方で、地域の福祉を担ってきた人材が減少し、地域の福祉力が弱まっていくことを意味しています。

この流れに対して、国は住民一人ひとりが住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けられるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制である「地域包括ケアシステム」の構築を推進しています。これまでは地域、医療、介護の各分野でそれぞれの課題を解決してきましたが、地域が抱えている課題を各分野の関係者で共有し、横断的に協力することで、より効果的な支援を目指した仕組みになります。

刈谷市においても市内に複数の地域包括支援センターを設置しており、刈谷市社協もそのうちの1か所の運営を受託しています。様々な立場の方が集まり、意見や知恵を出しあう地域ケア会議の開催や、生活支援や介護予防事業を実施するなどして、住民のQOL（クオリティ・オブ・ライフ）を高められるよう努めています。

しかし、地域包括ケアシステムがすべての問題を解決するわけではありません。社会の中で居場所がなく孤立してしまう人や高齢者の孤独死などの問題は、地域の課題が表面化することなく、重篤化してしまったことに端を発しています。支援を必要とする人に十分な支援の手を差しのべるには、地域の絆を深め、潜在的な課題を掘り起こすことが欠かせません。

では、その絆を深めるにはどうしたら良いのか。それは、一人でも多くの方に地域への関心を寄せていただき、我が事として捉え、皆で分かち合い考えていくことが重要と考えております。

30年余り続いた平成の時代も終わりを迎えようとしています。新たな時代における福祉の姿については、刈谷市が地域福祉計画の基本理念として掲げている「参加と支え合いで築く 共に暮らせるまち」の言葉のとおり、高齢者、障害者、子どもなど世代や背景の異なるすべての人が、生きがいを感じながら共に暮らし、支え合うことができる「地域共生社会」を実現することだと考えます。

一人ひとりの力は微々たるものかもしれませんが、しかし、同じ想いを持ち、協力することができれば、1+1が3にも4にもなり、とても大きな力となりえるのです。

これからも地域住民の声に柔軟に対応する民間組織としての「自主性」と、行政との連携・協働のもと活動する「公共性」を最大限に活かし、地域の皆さん、関係団体の皆さんとともに地域の絆を深めていくよう努めてまいります。

通学・通園グッズのオーダー承ります



「ミシンがない」「時間がない」…そんな忙しいパパ・ママのお悩みをすぎな作業所が解決します！通学・通園グッズをオーダーしてみませんか？お気に入りの生地を持ち込みも可能です。サイズ変更等の相談にも応じます。

コップ・マスク入れ袋 (13cm×18cm)	100円
コップ入れ袋 (18cm×25cm)	200円
給食袋 (16cm×30cm)	290円
着替え入れ袋 (32cm×37cm)	400円
手さげ袋 (キルト地)	830円
上靴入れ (キルト地)	570円
三角巾	200円
子どもエプロン	700円



手さげ袋、上靴入れ



着替え入れ袋、給食袋

※生地持ち込みの場合、3割引いたします。

※商品の種類、個数等により製作に時間がかかる場合があります。

詳しくは、すぎな作業所 (TEL23-1400、FAX23-2410) へ

ボランティアの芽



子育て支援サロン りんごちゃん

平成23年5月に一里山地区や社会福祉協議会の支援を得て、一里山市民館を会場として「子育て支援サロンりんごちゃん」がオープンしました。

りんごちゃんは「子育て中の親子がゆったりと安心して、くつろげる場所作り」をモットーに子育て支援を続けてきました。自宅では気が散ってしまいがちな親子の遊びですが、りんごちゃんに来たら親子共に遊びに集中できます。サロンでは家事をする場所がありませんから…。遊びを通して我が子と向き合うことで、新たな発見があることでしょう。

当サロンでは玩具も木製の物を選び木のぬくもりのあるおもちゃや楽器、手作りのままごと道具や人形を用意しています。そして、サロンで遊ぶ中でお母さん同士がつながり、情報交換や子育ての相談などができるよう、がんばっています。



サロン活動の様子

詳しくは、事業推進課事業係 (TEL62-6676、FAX25-2566) へ